

那 覇 市 教 育 委 員 会 会 議 録

令和4年度（2022年度）第2回（定例会）

署名人 仲本千佳子

教育長 山城良嗣

開催日時 令和4年（2022年）4月27日（水）

開会 午後2時00分

閉会 午後3時00分

開催場所 那覇市役所11階 1101A・B会議室

出席者

〔教育長・教育委員〕

山城良嗣教育長、本仲範男委員、仲本千佳子委員、二木志保委員、山城達彦委員、

〔事務局職員〕

【生涯学習部】小嶺理部長、稲福喜久二副部長

（総務課）石川泰江課長、稲森恵子副参事、赤嶺明日香主幹、知念潤主査

【学校教育部】名嘉原安志部長、仲宗根浩副部長

（学校教育課）松原伸一課長、川端修副参事、平良達彦指導主事

議事日程 ※議事日程2は非公開案件

- 1 議案第1号 教科用図書那覇採択地区協議会委員の選任について【学校教育課】
- 2 議案第2号 令和4年度那覇市一般会計第2号補正に関する意見書について【総務課】
- 3 報告1 那覇市議会令和4年2月定例会における代表・一般質問等答弁状況について【総務課】

山城教育長 はいさい それでは時間となりましたので、令和4年度第2回教育委員会会議(定例会)を開催いたします。本日は、議案が2件、報告が1件となっております。会議録の署名は仲本委員にお願いいたします。それではこれより審議に入ります。

議案第1号「教科用図書那覇採択地区協議会委員の選任について」を議題といたします。学校教育部 名嘉原部長、お願いします。

名嘉原部長 よろしく申し上げます。議案第1号「教科用図書那覇採択地区協議会委員の選任について」、教科用図書那覇採択地区協議会委員を選任する。令和4年4月27日、教育長 山城 良嗣。提案理由：教科用図書那覇採択地区協議会規約第5条の規定に基づき、那覇市教育委員会の教育委員1名について、任期満了に伴い新たに協議会委員を選任する必要があるため、この案を提出します。続きは担当から説明いたします。

山城教育長 学校教育課、松原課長、お願いします。

松原課長 それでは資料の1ページをご覧ください。今回、協議会の委員として、本仲範男委員を選任したいと思っております。詳細については、担当より説明いたします。

山城教育長 お願いします。

平良指導主事 資料の2ページをご覧ください。協議会規約の第5条第1項第2号の記載がございますように、委員は、次に掲げる者をもって充てる。浦添市教育委員会、那覇市教育委員会が、それぞれ指名する教育委員各1人となっておりますので、今回、教育委員会会議へ提案いたします。又、第3条及び第4条がございますように、この協議会は5市町村から構成されており、委員は10人以内となっております。

次に6ページをご覧ください。こちらは教科用図書那覇採択地区協議会の組織図となっております。

続いて7ページをご覧ください。教科用図書那覇採択地区協議会規約に関する取扱い運用1行目に、第6条関係の1に、会長は、那覇市及び浦添市教育委員会教育長が交互に務めるとなっております。説明は以上でございます。ご審議、よろしくお願いいたします。

山城教育長 ただいま学校教育課のほうから説明がありました。この件について、ご質問、ご意見等があれば、よろしくお願いいたします。

よろしいですか。因みに、任期満了に伴う新たな委員の選任ということですが、前委員は、どなたがやられたのでしょうか。

平良指導主事 お答えいたします。前年度、令和3年度も本仲範男委員にお願いしている所で、今年度も継続でお願いしたいと思っております。

山城教育長 今年度、採択は特にないんですね。協議会自体は継続してある。先程の説明にあったように、会長が、那覇市と浦添市とで交互にやっているということで、今年度、会長は那覇市ということで、それに伴って、事務局も、今年度は、那覇市が担当して行くというふうなことになりますね。仲本委員、どうぞ。

仲本委員 次の採択は、いつ頃になるんでしょうか。一昨年は、私、やりましたので、採択の時に、凄い量でビックリしました。社会科が特に大変でした。本仲委員が2回連続で引き受けていただいてありがとうございます。

山城教育長 それでは議案第1号「教科用図書那覇採択地区協議会委員の選任について」は、原案のとおり決定してよろしいでしょうか。

委員全員 異議なし。

山城教育長 異議なしとのことですので、議案第1号「教科用図書那覇採択地区協議会委員の選任について」は、議決いたしました。ありがとうございました。

それでは、ここで会議の非公開について諮りたいと思います。議案第2号は予算に関する案件のため、非公開とすることが適当であると思われます。議案第2号を非公開としてよろしいでしょうか。

委員全員 異議なし。

山城教育長 異議なしとのことですので、議案第2号を非公開といたします。関係者以外は退席をお願いいたします。

～ 非公開 ～

～ 非公開 ～

山城教育長 それでは非公開を解きます。報告に移ります。報告1「那覇市議会(令和4年度2月定例会)における代表・一般質問等答弁状況について」の説明をお願いいたします。
生涯学習部 小嶺部長、お願いします。

小嶺部長 報告1「那覇市議会(令和4年度2月定例会)における代表・一般質問等答弁状況について」、みだしのことについて別紙のとおり報告します。去る2月定例会の答弁内容について詳細は資料に基づいて説明を差し上げます。説明は総務課より行います。

山城教育長 総務課 石川課長、お願いします。

石川課長 よろしく願いいたします。令和4年度2月定例会の状況について、ご説明いたします。会期は2月8日から3月22日迄の28日間開催されました。教育委員会関連は、市民スポーツ課、学校給食課を除く9課に64件の質問がございました。各課の主な質問について、ご説明いたします。お手元の資料、ページを捲っていただきまして、課別答弁状況一覧というのがございます。表紙から数えて3枚目でございます。課ごとに、簡単に概要をご説明させていただきます。

総務課には2件質問がございました。まず議会対応について、教育の中立性、独立性等の理由から、議会との関係について、市長部局との違いはあるのか、という質問でございました。それに対し議会は多様な市民の意思を市政に反映させ、公平、公正、且つ、真摯な議論を通し市政の発展と市民福祉の向上を図る、非常に重要な役割を果たしていると認識している。又、自らの教育行政について、市民に対する説明責任を果たす場になっていると考えるという答弁をしております。

もう1件が、教育委員会及び、学校現場におけるDX化についての取り組みについての質問がございました。それには市長部局と一体となって取り組んでいるという答弁を行っております。

生涯学習課には、給付型奨学金について、これまでの取り組みと予算執行状況についてということで、質問がございました。これには平成30年度開始から令和2年度迄の支援実績は29名であること、予算執行額は、令和2年度の実績で477万8,800円であり、執行率は61.9%ですという答弁を行っております。

施設課には6件の質問がございました。まず指定避難所となる小中学校体育館への空調設備設置について、という質問がございまして、これには教育的観点から考えるという前置きで、本市においては、体育館内での児童生徒の熱中症症状による救急搬送の報告が過去3年間にないため、教育面での影響は限定的であると考えており、体育館への空調設備設置は、コスト面での課題が大きいという答弁を行っております。

続きまして小中学校の空調に係る電気代について、ということでの質問がございまして、これについては、空調のみのメーターを設置していないので、全体の電気料金として回答をしております。小学校36校で、約3億5,700万円、中学校17校で、約1億5,300万円である旨の答弁を行っております。

学校などの公共用地における過去3年間の倒木件数とその後の進捗状況についての質問がございまして、それには、学校関連では、令和元年度に6件、令和2年度に3件、令和3年度に4件の倒木があったということで、昨年の12月に各学校に対して安全点検を行うよう依頼し、現状把握に努めているという答弁を行っております。

公共施設の電力調達について、ということで、電力調達への競争入札の早期導入の進捗、導入済のほかの自治体の実績を、本市に導入した場合の推定値についての質問がございまして、それには先行自治体の入札事例を参考に検討したが、現在、発電に使う液化天然ガス等の燃料費が高騰しているため、状況を注視して検討している。平均的な規模の学校1校当たり年間80万円から170万円の幅で削減効果が見込まれるという答弁を行っております。

小中学校の環境整備事業、トイレ整備の進捗状況について、今後のスケジュールと整備順序の決め方についての質問がございました。洋式化率は、小学校では約70%、中学校では約60%。改築事業による解体予定等も考慮したうえで洋式化率の低い学校から整備をする。令和4年度は、小学校4校、中学校4校を改修予定で、令和7年度までには、事業は完了予定であるという答弁を行っております。

6件目が仲井真小学校の水道水について、水道蛇口から赤水が発生しているという質問がございまして、これには令和4年1月19日に学校長から当該状況についての連絡があり、現場調査を行った。特別教室棟の給水管を全面的に更新する必要がある、入札の準備を行っているという答弁を行いました。

続きまして中央公民館には、公民館、コミュニティーセンター、児童館の違いについて、市民は違いが分かりづらいという質問が1件ございまして、社会教育法第21条により市町村が設置するモノが公立公民館で、本市にはありませんが、条例等に基づいて設置されるモノがコミュニティーセンターであるという主旨の答弁をしております。

中央図書館には3件の質問がございまして、まず、最初に「電子図書館サービス事業」についての質問がございまして、令和4年度から電子図書館サービスを導入するという答弁を行っております。

スマートホンによる利用者カードサービスについては、2件の質問がございました。それには、現状のシステムの更新の時に導入の検討をしますという答弁を行っております。

次に学校教育部の分ですが、学校教育課には40件の質問があります。まず教職員に関すること、主に教職員の多忙化を解消するためにはという主旨で10件の質問がございました。教職員の多忙化問題について、メンタルヘルスについて、部活動指導員、スクールサポートスタッフ配置事業について。学校現場でのハラスメントの状況、学校DX及びキャッシュレス化の導入状況、学校徴収金、中学校全国学力テストについて、GIGAスクール構想実現に向けての取り組みについて、ということで質問がありました。

歴史平和学習等についてが、3件ございました。世界遺産の歴史文化等を学校で体系的に学ぶ中城村の取り組みについて、佐藤惣之助詩碑の教育分野での活用について、戦争遺跡の平和教育、歴史学習の活用について、3件ございました。

又、コロナ禍に関することは、10件ございました。コロナ感染での在宅児童生徒への学びの保障について、同じようにコロナ不安で、自宅で学ぶ児童生徒へのオンライン授業について、コロナ禍による子ども達への学力、学校生活での影響について、小中学校の分散登校について、これは1月12日から1月31日に分散登校実施した件についての質問でございました。新型コロナウイルス感染症対策に伴う小中学校の登校について、登校日以外の児童生徒の登校数について、登校日以外で登校してきた児童生徒の給食の対応について、通常の学校給食の余った食材について、コロナ禍での学校休業時に子ども達へ弁当の配食支援に関わった小中学校について、コロナワクチンの副反応と疑われる事例についてという質問でございました。

校則に関することが2件ございまして、校則の見直し、もう一つが制服の選択制、ジェンダー制服についての質問がございました。

特別支援教育に関することが4件、特別支援学級の現状について、特別支援教育充実授業について、特別支援教育補助員の配置目的と意義について、特別支援学校の状況についての4件でございました。

夜間中学校にすることが2件ございまして、夜間中学校について、珊瑚舎スコーレ夜間中学校との連携についての質問がございました。

小中学校の安全・安心について、7件ございまして、小中学校の防災訓練等について、悪質な犯行予告メールの経緯と今後の安全対策について、後、小中学校における盗難、不審物、不審者の報告事例について、通学路の危険箇所についてと通学路の安全確保について、本市における学校災害給付件数について、質問がありました。

その他2件、小中学校での生理に対する教育についてと生理の貧困対策についてがございました。

教育相談課は5件で、不登校児童生徒のオンライン授業での対応について、フリースクールについては2件、フリースクールの支援についてということの質問がございました。後、子どもの貧困問題と対策について、学校版スクリーニングの実施についての質問がございました。後、不登校児童生徒へ琉球かれんという楽器を活用した音楽療法を導入してはどうかというのもございました。

学務課は3件で、就学援助制度について、同じ質問が2件ございまして、これには認定率の推移を答弁しております。

後、各学校に割り当てられる予算についてありました。

教育研究所は3件、小中学校のホームページについて、校納金のインターネット支払いの導入について、タブレットによる学習について、以上の64件の質問がございました。答弁の詳細については、お手元の資料の1ページから37ページに添付しております。以上で説明を終わります。

山城教育長 休憩します。

～ 休憩 ～

～ 再開 ～

山城教育長 再開します。報告1「那覇市議会(令和4年度2月定例会)における代表・一般質問等答弁状況について」は、以上で終了いたします。ありがとうございました。

本日、予定しておりました議案・報告は以上です。以上を持ちまして令和4年度第2回教育委員会会議(定例会)を終了いたします。お疲れ様でした。

案件の審議結果

議案第1号	教科用図書那覇採択地区協議会委員の選任について	原案どおり可決
議案第2号	令和4年度那覇市一般会計第2号補正に関する意見書について	原案どおり可決